

# 平成29年度事業報告書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

## 公益目的事業1 平和普及啓発事業

### 1. 講演会等の普及啓発

#### (1) 2017年度五井平和財団フォーラム

開催日 平成29年11月25日(土)

場 所 東京都千代田区 日経ホール

テーマ 「自然の叡智」

参加者 日経ホール 約600名 16カ国の大使館

内 容 開会挨拶 理事長

国際ユース作文コンテスト授賞式と発表

「自然から学ぶ」

五井平和賞授賞式ならびに受賞記念講演

バイオニアーズ(Bioneers) 共同創設者 ケニー・オースベル

ニナ・サイモンズ

トークセッション「新しい文明への道筋を描こう」

ケニー・オースベル、ニナ・サイモンズ、鈴木菜央、会長、理事長

#### (2) 東京講演会

「講演会シリーズ：21世紀の価値観」

##### ① 第49回講演会

講 師 長 有紀枝 立教大学大学院教授、認定NPO法人難民を助ける会理事長

開催日 平成29年6月20日(火)

場 所 東京都渋谷区 東京ウィメンズプラザ

テーマ 難民の世紀に生きる私たちの視点

参加者 123名

##### ② 第50回講演会

講 師 所 眞理雄 (株)ソニーコンピュータサイエンス研究所創設者

(株)オープンシステムサイエンス研究所代表取締役社長

開催日 平成29年9月7日(木)

場 所 東京都豊島区 学習院 創立百周年記念会館 小講堂

テーマ 科学・技術と人類・社会 ―「生き方としての科学」を求めて

参加者 148名

##### ③ 第51回講演会

講 師 小澤 竹俊 めぐみ在宅クリニック院長

開催日 平成30年3月13日(火)

場 所 東京都千代田区 いきいきプラザ一番町カスケードホール

テーマ 超高齢少子多死時代において持続可能な社会を目指す

参加者 133名

(3) 2017年度五井平和財団会員総会「報告と感謝の集い」

開催日 平成29年10月28日(土)

場 所 かでる2・7 北海道立道民活動センター 710会議室(札幌市)

参加者 賛助会員・一般 52名

内 容 財団のビジョンと事業報告、参加者と財団職員のグループ別懇談など

(4) 賛助会員活動の推進

①ボランティア活動

ーコミュニケーター制度

コミュニケーター通信 Vol.28～Vol.29 発刊

ー地方懇談会

4月22日(土) 石川県金沢市 13名

4月23日(日) 長野県松本市 26名

8月19日(土) 秋田県秋田市 35名

8月20日(日) 青森県弘前市 20名

10月21日(土) 群馬県前橋市 17名

10月22日(日) 栃木県宇都宮市 10名

1月21日(日) 奈良県奈良市 27名

②Living New ワークショップ

人が輝ける生き方を応援し、人と人、人と社会をつながながら、新しい未来をつくっていくプロジェクト

○あるがままの自分を知る・気づく・見つめる場の提供

○人の在り方、考え方、感じ方の多様性を共感、共有する場の提供

○自分の特性を社会に活かすサポート

オープンカフェ東京 2017年7月29日(土) 18名

2018年1月27日(土) 22名

オープンカフェ札幌 10月29日(日) 20名

LNコース 第9期 6名

2017年3月11日(土)、3月25日(土)、

4月8日(土)、4月22日(土)

第10期 5名

2018年3月10日(土)、3月24日(土)、

4月7日(土)、4月21日(土)

LNコース修了生の会

8月26日(土) 27名

(5) 国際理解に資する交流事業

①国連・ユネスコとの交流事業 <詳細は公益目的事業2の項目4で報告>

・ユネスコ ESD-GAP パートナー・ネットワーク参画

\*ESD(持続可能な開発のための教育: Education for Sustainable Development)

\*GAP(ESDに関するグローバル・アクション・プログラム: Global Action Program)

②国際機関との交流事業

世界宗教間の調和週間(World Interfaith Harmony Week)

● アフリカ連合委員会(AUC)／エチオピア

2月2日 西園寺裕夫理事長の富士宣言スピーチ代読

フラッグセレモニー・ピースポール贈呈

● アフリカ連合 平和・安全保障委員会にピースポール贈呈

③ ヨーロッパ拠点活動

ヨーロッパ代表（ミュンヘン）における財団事業の展開  
 国連、パリユネスコ本部等国際機関との窓口

④ワールド・ピース・プレーヤー・ソサエティ（姉妹団体）日本オフィス活動協力

-第25回広島ピースセレモニー

8月6日（日） 広島市原爆ドーム東側広場

約500名の参加者

西園寺理事長メッセージ代読

-第18回長崎ピースセレモニー

8月9日（水） 長崎平和公園（雨天のため屋内会場）

約50名の参加者

吉川里香 WPPS 副理事長メッセージ代読、財団より職員派遣

-ピース・キルト

イスラエルとパレスチナの女性平和団体ウィメン・ウェイジ・ピースへ

賛助会員手づくりの364枚のピース・キルトを贈呈

-賛助会員平和普及自主活動

| 年月日        | 活動内容                                                                  |
|------------|-----------------------------------------------------------------------|
| 2017.04.10 | 兵庫県豊岡市たんたん温泉にピースポール建立 参加 6 名                                          |
| 2017.04.14 | アルゼンチンのプエルトマドリンの森林公園にピースポール建立 参加 30 名                                 |
| 2017.04.27 | 京都市北区大徳寺町の大徳寺保育園にて WPPC 参加 5 0 名                                      |
| 2017.05.06 | 台湾の阿里山の茶畑にピースポール建立 参加 10 名                                            |
| 2017.05.06 | 長崎県五島列島の石田城にピースポール建立、WPPC 開催 参加 15 名                                  |
| 2017.06.21 | 夏至の日のリレーWPPC 全国で 145 名参加                                              |
| 2017.06.25 | 韓国、高原道束草市にて WPPC 開催 参加 30 名                                           |
| 2017.07.14 | 岐阜県八百津町の人道の丘公園で WPPC 開催 参加 60 名                                       |
| 2017.07.21 | 千葉県の船橋市民ギャラリーにて、ピースパルアートコンテスト入選作品を展示 3 日間で参加 300 名                    |
| 2017.08.06 | 五井平和財団町田コミュニケーターの会にて、広島 WPPC にリンクして WPPC を開催 参加 38 名                  |
| 2017.08.14 | フィリピン、戒厳令下のミンダナオ島 Batasan 小学校にて高さ 7 m のピースポールを建立 参加 400 人             |
| 2017.08.15 | フィリピン、戒厳令下のミンダナオ島 Kidapawan city Pilot 小学校にて WPPC 開催 参加 1600 人        |
| 2017.08.16 | フィリピン、戒厳令下のミンダナオ島 Lanao Central 小学校にて WPPC 開催 参加 800 人                |
| 2017.09.16 | 宮城県名取市文化会館にて国際平和デー参加プログラムとして WPPC を開催。被災地から世界に向けた感謝の祈りを目的とした。参加者 14 名 |
| 2017.09.21 | 岡山県笠岡市北木島の大浦海岸にて、WPPC を開催 参加 100 名                                    |
| 2017.09.21 | 国際平和デーにポーランドのワルシャワ市の日本庭園に植樹し、ピースメッセージが書かれたプレートを設置 参加 100 名            |

|            |                                                                                                   |
|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2017.09.21 | 国際平和デーに鎌倉駅西口広場にて WPPC 開催 参加 100 名                                                                 |
| 2017.09.23 | 岡山県教委、岡山市教委、後援岡山市 岡山ユネスコ協会共催のピースフェスティバルでミニピースコンサートと WPPC を実施。県内外から参加 80 名。                        |
| 2017.09.23 | 秋分の日のリレー WPPC で全国から参加 126 名                                                                       |
| 2017.10.05 | 京都府舞鶴市の多禰寺にピースポール建立 参加 10 名                                                                       |
| 2017.10.09 | 福岡県豊前市天地山公園にてピースポール建立 参加 5 名                                                                      |
| 2017.10.28 | 東京都八王子市にて、「第 2 回 WPPC 南大沢・アースデイ」WPPC を行った。                                                        |
| 2017.10.28 | 群馬県伊勢崎市華蔵寺にて「第 4 回 WPPC 伊勢崎市・群馬県民の日」を開催。スタッフ 15 名、参加者 40 名。パキスタン、バングラデシュ、カボ・ヴェルデ、フィリピン、カンダ等の方が参加。 |
| 2017.11.12 | 神奈川県横浜市、横浜こどもの国多目的広場で WPPC を開催 参加 20 名                                                            |
| 2017.11.19 | 沖縄県にて那覇市新都心公園緑地で第 3 回 WPPC を開催 参加 20 名                                                            |
| 2017.12.03 | 森林再生のための世界学校の植林活動の一環で、スペインのマラガの植林地にピースポール建立 世界 40 カ国から集まった若者が参加 参加約 100 人                         |
| 2017.12.03 | 北海道函館市末広町にて、第 6 回函館 WPPC を開催 参加 30 名                                                              |
| 2017.12.03 | イタリア、ミラノ市にて学生と移民コミュニティの人々と WPPS の仲間で WPPC。参加 50 名                                                 |
| 2017.12.03 | トスカーナ州ポルカーリ市のクリスマス行事にて WPPC 開催、ピースポール建立。参加 500 人                                                  |
| 2017.12.05 | 岡山県玉野市立山田中学校にて総合学習の時間に SDG s の解説とフラッグセレモニーを開催 主催 平和の樹岡山・岡山ユネスコ協会 参加 30 名                          |
| 2017.12.15 | 北海道厚岸町の厚岸真龍神社にピースポール建立 参加 6 名                                                                     |
| 2017.12.22 | 冬至の日のリレー WPPC 全国で 117 名参加                                                                         |
| 2018.01.31 | 韓国鉄春の国際平和会議にてピースドールと卓上ピースポールを贈呈                                                                   |
| 2018.02.08 | さっぽろ雪まつりにてピースドールを贈呈                                                                               |
| 2018.02.20 | 韓国平昌オリンピックにてピースドールと卓上ピースポールを贈呈                                                                    |
| 2018.03.23 | 春分の日のリレー WPPC 全国で 76 名参加                                                                          |

- 日本語ウェブサイトおよびメールマガジン等による情報発信  
<http://www.wpps.jp>

#### - 7 Million Actions and Prayers

対象となる国の長所や課題、支援活動等を当事者から語ってもらい理解を深める「まなび」、その国を含めた世界 191 カ国に平和のメッセージを贈る「ギフト」、対話を通じて参加者同士の共感、プロジェクトの協働等を促す「つなぐ」の 3 部構成のプログラム

ブラジル／4 月 3 日 ありすいきいきプラザ 25 名

インド／4 月 5 日 文京シビックホール 43 名

スペイン／5 月 16 日 文京シビックホール 24 名

スイス／6 月 13 日 ありすいきいきプラザ 26 名

シエラレオネ／10 月 11 日 文京シビックホール 10 名

(6)「富士宣言」推進（パートナー組織および事務局として）

① 『富士宣言』シンポジウム

日時：5月12日（金）

会場：国連大学エリザベス・ローズ国際会議場

参加者：国内外の様々な分野のパイオニア約100名

テーマ：調和とバランスのとれた世界を共創する

セッション1／女性性と男性性の調和（神聖なる女性性と男性性の特質を、私たちの生き方の中で、どのように融合できるか）

セッション2／肉体と精神の調和（神聖なる精神を顕現するには）

セッション3／人間と自然の調和（地球における持続可能な生き方とは）

セッション4／内面の世界と外の世界の調和（どうすれば真の平和を築けるか）

セッション5／現在と未来の調和（私たちは、未来世代にどんなメッセージを残したいか）

② ソウル・オブ・ウィメン・グローバル・キャンペーン

-「ソウル・オブ・ウィメン」ウェビナー（インターネット上で行うセミナー）

Divine Feminine Peace Spa 2018年1月8日、2月5日、3月6日

-ソウル・オブ・ウィメン・メンバーと五井平和賞受賞者との交流会

11月25日（土）11名参加

③ 21日間チャレンジ「Spark Your Spark」

5月22日（月）～21日間

「自分の神聖なる部分に語りかける」、「他人の幸せを考える」など7つのチャレンジを3日間ずつ実践

④ 第4回世界の利益に貢献するエージェントとしてのグローバル・フォーラム・フォー・ビジネス

主催：ファウラー・センター（富士宣言パートナー団体）

会場：ケース・ウェスタン・リザーブ大学（オハイオ州クリーブランド）

- ・ 国連の持続可能な開発目標（SDGs）に対して革新的な貢献をした企業を表彰する「フローリッシング・アワード（繁栄賞）授賞式
- ・ 富士宣言ならびに五井平和財団活動紹介
- ・ コンシャス・ビジネス・アライアンス紹介
- ・ ピースポール贈呈、フラッグセレモニー

⑤ 「Speaces\*」若者たちとバイオニアーズ主催者（五井平和賞受賞者）の交流

\*種 “Species” と平和” Peace “を合わせた造語

日時：11月26日（日）

会場：東京大学先端科学技術研究センター

参加者：53名

プログラム：自然や種への感謝

“My Calling（使命）”の共有

自分を見つめつながらワーク

(7) 各種情報媒体の活用

①機関誌「平和の創造」発行

季刊 各約 5,000 部作成と発送

活動報告、新しい方向性、イベント情報等を掲載

②WPPS ニュース発行

季刊 各約 5,000 部作成と発送

ピースメーカーの活動報告、キャンペーン情報等を掲載

③インターネット・ソーシャルネットワークサービス (SNS)

<五井平和財団>

ウェブサイト刷新、フェイスブック (日英) 定期更新

YouTube 公式チャンネル (日英)

Flickr (フリッカー: オンラインアルバムサービス)

メールマガジン (日英) 発刊

<ESD ユース>

ESD 日本ユース・コンファレンスウェブページ/フェイスブック (日英) 定期更新

ESD ユース参加者運営の SNS

「ESD 日本ユース情報局」フェイスブック/ツイッター

ESD ユース地区ごとの LINE グループ

<地球っ子広場>

フェイスブック定期更新

<ユース・社会起業家コンペティション>

オンライン・コンペティション

オンライン・キャンパス

<富士宣言>

ウェブサイト/フェイスブック (日英西) 定期更新

メールマガジン/ツイッター (日英) 発刊

ソウル・オブ・ウィメン/フェイスブック (英)

<Living New>

ブログ定期更新

<平和科学調査研究会>

ウェブサイト (会員制)

<W P P S>

ウェブサイト/フェイスブック定期更新

メールマガジン/ツイッター発刊

④各種行事の動画配信

・2017年度 五井平和財団フォーラム

「自然の叡智」

⑤各種行事のDVD制作

・2017年度会員総会DVD

・2017年度五井平和財団フォーラムDVD

## 2. 顕彰と助成

五井平和賞

ケニー・オースベル／ニナ・サイモンズ

バイオニアーズ（Bioneers）共同創設者（アメリカ合衆国）

ケニー・オースベル氏とニナ・サイモンズ氏は、これまで28年間、多様な分野のイノベーターが一同に集う、バイオニアーズ・コンファレンスを毎年開催し、人類が直面する環境や社会の問題を解決するための英知と実践の拡散に努めてきました。

生態系システムの本質を理解し、自然の叡智に学ぶことで、多様性、正義、民主主義、平和的共存の原則に則った、新しい未来は可能であるという希望を世界に発信しています。

明確なビジョンのもと、世界中で起こりつつある社会変革の芽を育み、持続可能で調和した地球社会の共創をリードしてきた、長年の普及啓発活動とその功績を称え、五井平和賞を授与するものです。

■授賞式 平成29年11月25日（土）2017年度財団フォーラムで実施

### ■選考委員

|     |       |                            |
|-----|-------|----------------------------|
| 委員長 | 佐藤 禎一 | 東京国立博物館名誉館長・元ユネスコ特命全権大使    |
|     | 明石 康  | 公益財団法人国際文化会館理事長・元国連事務次長    |
|     | 有馬 朗人 | 日本科学技術振興財団会長・物理学者・元文部大臣    |
|     | 近衛 忠輝 | 日本赤十字社社長                   |
|     | 西園寺昌美 | 五井平和財団会長                   |
|     | 田坂 広志 | 多摩大学大学院教授・シンクタンク・ソフィアバンク代表 |
|     | 村上 和雄 | 筑波大学名誉教授・国際科学振興財団バイオ研究所所長  |

＊敬称略・50音順

## 3. 研究会等の調査研究

### （1）平和科学調査研究会

#### ①全体会 1回開催

－各分科会成果発表

2017年12月9日 参加24名

第3フェーズのテーマ（つながり）発表

#### ②運営委員会 1回開催

全体会、分科会の方針、プログラム等討議決定

2017年11月14日

#### ③分科会活動

- 幸せの価値観：情報収集、調査資料ジャンル別整理等
- 震災復興：震災から考える日本の未来と自然について調査
- 科学的事例調査：がん治療事例、宇宙太陽光発電等調査
- 平和へのシナリオ：平和へのプロセス研究・ディスカッション
- 自由研究：最先端物理学理解に向けた基礎理論の直観的把握

## 公益目的事業 2 平和教育事業

### 1. 国際交流プロジェクト

- (1) 群馬県立女子大学連携講座「国際理解と平和」  
 平和について考える大使リレー講座  
 通期火曜日 計 15 回開催  
 受講者数 毎回約 150 名（学生、一般県民を含む）

| 開講日       | 講師（敬称略）                                          | テーマ                                                      |
|-----------|--------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| 5 月 9 日   | 公益財団法人 五井平和財団 理事長<br>西園寺 裕夫                      | 平和の創造                                                    |
| 5 月 16 日  | 認定 NPO 法人 日本紛争予防センター理事長<br>瀬谷 ルミ子                | 紛争とテロにどう対峙するか：平和構築という仕事                                  |
| 6 月 6 日   | 台北駐日経済文化代表處 代表／中華民国<br>（台湾）元行政院長（首相）<br>謝 長廷     | 変動する世界における台日関係                                           |
| 6 月 13 日  | 駐日カザフスタン共和国特命全権大使<br>イェルラン・バウダルベック・コジャタエフ        | 独立カザフスタンの 25 年の道のり<br>カザフスタン・日本の協力関係発展の展望                |
| 6 月 27 日  | 特定非営利活動法人 国境なき子どもたち<br>会長<br>寺田 朗子               | 私の出逢った子どもたち                                              |
| 7 月 11 日  | 日本政府代表<br>河野 雅治                                  | 平和 外交 そしてオリンピック                                          |
| 7 月 18 日  | 元国際連合事務次長<br>明石 康                                | 世界の課題と国連の役割                                              |
| 7 月 25 日  | 駐日コロンビア共和国特命全権大使<br>ガブリエル・ドゥケ                    | こんにちのコロンビア—社会・経済・文化—                                     |
| 10 月 17 日 | 駐日パナマ共和国特命全権大使<br>リッテル・ノベル・ディアス・ゴメス              | Outlook about Panama                                     |
| 10 月 24 日 | 駐日ルワンダ共和国特命全権大使<br>ヴェネティア・セブダンディ                 | ルワンダにおける女性の政治的経済的<br>社会進出について                            |
| 10 月 31 日 | 元特命全権大使、国際連合日本政府常駐代表<br>吉川 元偉                    | 国際社会における日本の役割                                            |
| 11 月 7 日  | 駐日ニュージーランド特命全権大使<br>スティーブン・ペイトン                  | ニュージーランドと日本の関係                                           |
| 11 月 28 日 | 駐日ドイツ連邦共和国特命全権大使<br>ハンス・カール・フライヘア・フォン・ヴェ<br>アテルン | 国際理解と平和                                                  |
| 12 月 5 日  | 駐日カンボジア王国特命全権大使<br>チア・キムター                       | Present Situation of Khmer Women<br>in Cambodian society |
| 12 月 19 日 | フォトジャーナリスト<br>安田 菜津紀                             | 写真で伝える仕事—<br>災害、紛争の現場から                                  |

(2) 駐日外交官による交流プロジェクト

| 実施日            | 実施校・参加人数               | 教育課程における位置付け                 | 講師（敬称略）                                               |
|----------------|------------------------|------------------------------|-------------------------------------------------------|
| 6月8日           | 八千代市立大和田中学校<br>5名      | 総合的な学習<br>(職場体験学習)           | パナマ共和国大使館<br>リッテル・ディアス特命全権大使<br>ダビッド・デ・レオン経済参事官<br>ほか |
| 6月9日           | 八千代市立大和田中学校<br>5名      | 総合的な学習<br>(職場体験学習)           | 国際連合広報センター<br>広報・知識管理担当<br>千葉潔職員ほか                    |
| 6月23日          | 東京学芸大学附属世田谷中学校<br>12名  | 総合的な学習                       | イスラエル大使館<br>広報・報道・観光担当<br>ヨナタン・レベルー等書記官               |
| 9月29日          | 愛知産業大学三河高等学校<br>1,270名 | 学校行事                         | リトアニア共和国大使館<br>ヴィオレタ・ガイザウスカйте<br>臨時代理大使              |
| 12月14日         | 八千代市教育委員会<br>12名       | 八千代こども親<br>善大使バンコク<br>派遣事前学習 | タイ王国大使館<br>サリニー・ポーンプラパイ公使参事官<br>ラニダー・シャムシャラム参事官       |
| 平成30年<br>2月26日 | 金沢市立西南部小学校<br>643名     | 特別活動                         | セネガル共和国<br>シェール・ニヤング特命全権大使                            |

## 2. 2017年度 国際ユース作文コンテスト

ユネスコ・持続可能な開発のための教育（ESD）に関するグローバル・アクション・プログラム推進事業として実施

主 催 公益財団法人五井平和財団

後 援 文部科学省、日本ユネスコ国内委員会、NHK、日本経済新聞社、  
日本私立中学高等学校連合会、東京都教育委員会

協 賛 フェリシモ株式会社、セイコーホールディングス株式会社

テーマ 『自然から学ぶ』

応募数 世界155の国と地域から合計15,441点  
(子どもの部4,938点、若者の部10,503点)

授賞式 平成29年11月25日（土）日経ホール(東京都千代田区)

文部科学大臣賞（各1点）

＜子どもの部＞自然から学ぶ

ネダ・シミッチ(12歳／ボスニア・ヘルツェゴビナ・モドリチャ市 スペティ・サバ小学校)

＜若者の部＞マルベリー(桑の木)と私

ネハ・ラワット(22歳／インド・バラナシ県 ベナレス・ヒンズー大学)

優秀賞 各2点  
入 選 各5点  
佳 作 各25点  
学校奨励賞 40校

■ 選考委員      委員長    千玄室(茶道裏千家前家元、ユネスコ親善大使)  
西園寺昌美(五井平和財団会長)  
都倉俊一(作曲家、日本音楽著作権協会特別顧問)  
松浦晃一郎(アフリカ協会会長、元ユネスコ事務局長)  
美内すずえ(漫画家)  
矢崎和彦(株式会社フェリシモ代表取締役社長)  
葉祥明(絵本作家)

敬称略・50音順

#### 作文コンテスト受賞者による学校・大使館訪問

11月24日    ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館  
              インド大使館  
              ケイ・インターナショナル東京

### 3. 地球っ子広場

#### (1) 地球っ子広場各地区展開

ユネスコ・持続可能な開発のための教育（ESD）に関するグローバル・アクション・プログラム推進事業として実施

- 活動趣旨 子どもたちが放課後や休日に、広く社会と触れ合える居場所を創設し、保護者、地域の人々が集う、良き地域コミュニティを目指し、生命・平和・環境等を大人と子どもが共に学ぶ広場を運営
- 後援 ユネスコ国内委員会
- 認定事業 ユネスコ本部より「ESDの10年の公式活動」認定を受ける
- 活動実績 ※詳細は、「平成29年度地球っ子広場事業報告」参照

| No. | 教室名                   | 回数  | 備考                                               |
|-----|-----------------------|-----|--------------------------------------------------|
| 1   | 奥州                    | 24回 |                                                  |
| 2   | ピースらんど                | 6回  |                                                  |
| 3   | 仙台                    | 6回  |                                                  |
| 4   | 五井                    | 24回 |                                                  |
| 5   | いすみ                   | 6回  |                                                  |
| 6   | 船橋                    | 1回  |                                                  |
| 7   | 自由が丘                  | 1回  |                                                  |
| 9   | さむかわ                  | 12回 |                                                  |
| 10  | 新潟                    | 36回 |                                                  |
| 11  | 富士 SUN 山              | 24回 |                                                  |
| 12  | きょう                   | 12回 | 宇治市木幡公民館子どもの居場所づくり支援事業                           |
| 13  | タカラヅカ                 | 24回 | 宝塚市桜台小学校、長尾台小学校で開催<br>宝塚市教育委員会助成事業               |
| 14  | 甲陽園                   | 5回  | 甲陽園地区青年愛護協議会内組織                                  |
| 15  | ラボラトリーオ・ディ・パーチェ（イタリア） | 4回  | マチェラータ県トレンティーノ市（イタリア）のマクロビオティック協会や書店とコラボレーションで開催 |
| 16  | エスパス・キッズ（フランス）        | 1回  | パリ                                               |
| 17  | アース・キッズ・スペース（ケニア）     | 2回  | ナイロビ                                             |

#### (2) 地球っ子キャラバン

東日本大震災の被災した子どもたちを支援するためのプロジェクト

- 11月20日（月）学童保育「オレンジハウス」（福島県福島市）

参加者 50名、読み聞かせとクリスマスのアレンジメントづくり

#### (3) 地球っ子広場研修会

日時：3月17日（土） 11:00～17:00

会場：富士市文化会館ロゼシアター（静岡県富士市）

参加者：6教室13名、オブザーバー5名、スタッフ4名

内容：各広場からの活動報告、ディスカッション（テーマ「各地広場の課題と工夫していること」、「理想と現実の教育の矛盾について」）、ケニアの地球っ子広場とのインターネット中継による交流、新アクティビティの体験

#### 4. ユネスコ活動・ESD（持続可能な開発のための教育）

(1) 持続可能な開発のための教育（ESD）に関するグローバル・アクション・プログラム（GAP）

① UNESCO ESD Youth Leadership Training Workshop 共催（タイ／バンコク）

主催：ユネスコ本部、ユネスコ・バンコク事務所

五井平和財団、NGO 地球憲章インターナショナル

日時：2017 年 11 月 15 日～17 日（2 泊 3 日）

参加者：アジア太平洋地域 23 カ国から 18～35 歳の若者 34 名

プログラム：システム思考、紛争解決、リーダーシップ等の体験型  
トレーニング

コミュニケーションやファシリテーション技術習得の  
ワークショップ

「バンコクの緑の肺」バーンガシャオへのエクスカージョン

② UNESCO ESD Youth Conference 企画支援

(2) 社会起業家育成プログラム

ユネスコ・持続可能な開発のための教育（ESD）に関するグローバル・アクション・プログラム推進事業として実施

内 容：国連の持続可能な開発目標（SDGs）の達成に資するアイデアや  
プロジェクトを募り、若者の社会起業を奨励・育成するオンライン・  
キャンパスおよびオンライン・コンペティション

主 催：五井平和財団、スティッフタンク・アントレプレナーシップ財団、  
デジタル・エキスパートズ・ユナイテッド

後 援：国連平和大学、国連グローバル・コンパクト PRME(Principles  
for Responsible Management Education)プログラム、国際労働  
機関 SIYB(Start and Improve Your Business)プログラム、地球  
憲章インターナショナル（Earth Charter）

資 格：15～35 歳

期 間：1 月～6 月 30 日

キャンパス参加者：受講者 1 万 6 0 0 0 名以上、登録 3 万 7 0 0 0 名

コンペティション応募総数：ベスト・アイデア部門 339 件

ベスト・プロジェクト部門 275 件

選考方法：ウェブサイト上で最多得票を集めたエントリーにピープルズ・

チョイス賞を授与

得票数により、各部門上位 10 位までのファイナリストの中から

選考委員が最優秀賞、2 位、3 位を選考

選考委員：ギンター・ファルティン（ベルリン自由大学教授）

西園寺裕夫（五井平和財団理事長）

フランシスコ・ヨナス・アラヴェナ（国連平和大学学長）

ジョナス・ハートル（国連グローバル・コンパクト代表）

ヴァレリー・ロレーナ（ヤング・アメリカス・ビジネス・トラスト理事）

ラヴィ・チャウンドリー（シーネクスト・コンサルティング&インベ  
ストメント会長）

ニブン・メータ（サービス・スペース創設者）

授 賞 式：10 月 21～22 日アントレプレナー・サミット（ベルリン自由大学）

受 賞 者：最優秀賞、2 位、3 位、ピープルズ・チョイス賞／各部門 1 点

### <ベスト・アイデア部門>

#### 1 位 エデュ・セル／シュフラ・クーフィ (18 歳/アフガニスタン)

経済的、社会的、文化的などの理由で教育を受けられない女子の中等教育支援を目的とした、モバイル端末対応の学習アプリケーション

#### ピープルズ チョイス・2 位

#### ノヴィフィード／オタイゴ・エリシャ (28 歳/タンザニア)

養殖魚の飼料の原料を、高価な大豆や魚粉から、栄養価が高く 5 日ほどで収穫できるウキクサに置き換え、貧困や食糧不足を改善しようというビジネスアイデア

### <ベスト・プロジェクト部門>

#### 1 位 ボージップー視覚障害者のためのブレスレット／ケヴィン・モラレル・チャモロ (20 歳/ニカラグア)

「ボージップ」は、視覚障害者が必要な物を音声指示で見つけ出せるブレスレット

#### ピープルズ チョイス・3 位

#### マラリアによる子どもの死亡撲滅運動／ルイソン・ンボンボ (22 歳/コンゴ民主共和国)

衛生教育や保健員の育成、殺虫効果のある蚊帳の無償提供などで、予防が可能なマラリアによる子どもの死亡を防ぐ取り組み

### (3) 平成29年度日本／ユネスコパートナーシップ事業

#### 事業名：ESD ユース・ウィーク

共 催：文部科学省、日本ユネスコ国内委員会

後 援：環境省、外務省、公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター、  
公益社団法人日本ユネスコ協会連盟、ESD 活動支援センター

協 力：特定非営利活動法人 場とつながりラボ home's vi

会 場：幕張国際研修センター（千葉県千葉市）

#### ① 第4回 ESD 日本ユース・コンファレンス

日 程：2017年9月23、24日（土・日） 1泊2日

参加者：日本国内でESDを実践する18～35歳の若者、約50名

目 的：ユース世代の意見交換、情報共有、ユース世代の意見交換のためのプラットフォーム構築ならびに ESD リーダーの育成

#### ② 日中韓大学生交流プログラム

日 程：2017年9月24、25日、26日（日・月・火）2泊3日

参加者：日中韓各国でESDを実践する18～25歳の大学生または大学院生。各国10名程度、合計30名程度

目 的：第1回日中韓教育大臣会合の成果文書「教育交流のためのソウル宣言（仮訳）」の主旨に則り、3か国のユース世代の相互理解や信頼醸成を図ると共に、ユース世代によるESDの更なる推進、ネットワークの拡大を目指す

#### ③ ESD 日本ユース・プラットフォーム会合

日時：2018年2月17日（土）

参加者：第1回～第4回 ESD 日本ユース・コンファレンス参加者とその協力者

東京会場：グランパーク プラザ会議室（東京都港区）24名

奈良会場：奈良教育大学（インターネット中継）7名

岡山会場：2月24日（土）西川アゴラ（岡山市）6名

・第3回コンファレンスで発足したコラボレーションチームからの進捗報告

・有志によるピア・ラーニングワークショップ  
（ぷらっとフォーム～自分を発信、仲間を発見～）

・ダイアログ（未来を考える）

(4) ユネスコスクール支援

- 千葉県立市川昂高等学校「開かれた学校づくり委員会」に委員として参加等
- 千葉大学・千葉県高等学校ユネスコスクール ESD 研究会後援ならびに協力

平成 29 年度 千葉大学 ESD 研究会

主催：千葉大学教育学部、千葉県高等学校教育研究会 ESD 部会

後援：千葉県教育委員会、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟、公益財団法人  
ユネスコ・アジア文化センター、公益財団法人五井平和財団

日時：8 月 21 日(月)

参加者：約 160 名

講演会：講師／西園寺裕夫「今、若者に期待すること」

討論会：「持続可能な社会を推進するために私たちは何をなすべきか」

共同ファシリテーター：中山樹(五井平和財団事業ディレクター)

永井壽子(千葉大学 ESD コーディネーター／

五井平和財団特別会員)

- 奈良教育大学・学生企画活動支援事業「ESD 実践勉強会」

日時：2018 年 1 月 20 日(土) 13:00-17:30

内容：「平和と ESD」をテーマに講演(平和学レクチャー、ワークショップ等)

参加者：教職員を目指す大学生、大学院生等 18 名が参加

(5) ESD 岡山アワード

ESD 岡山アワードを運営委員会のメンバーとして、岡山市と共催、ならびに  
アワード選考委員を担当

## 附属明細書 （案）

平成２９年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第３４条第３項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成３０年４月

公益財団法人 五井平和財団